

# HiKOKI

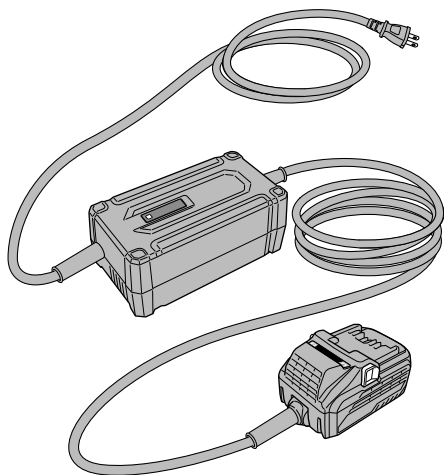
## 取扱説明書

用途

- マルチボルトタイプ蓄電池対応 36 V  
製品用の直流電源

# AC / DC アダプタ ET 36A

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みになり、  
正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に  
大切に保管してご利用ください。



### ◆使用可能なコードレス製品

マルチボルトタイプ蓄電池対応 36 V 製品

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

AC / DC アダプタの 安全上のご注意	1
AC / DC アダプタの 使用上のご注意	4
各部の名称	5
仕様	6
ご使用前の点検	7

はじめに

使用する	9
------	---

使い方

保守・点検	11
故障診断	12
ご修理のときは	裏表紙

その他

## **⚠警告**、**⚠注意**、**注** の意味について

ご使用上の注意事項は「**⚠ 警告**」、「**⚠ 注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

**⚠ 警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠ 注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「**⚠ 注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

## AC / DC アダプタの安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### **⚠ 警告**

#### ① 弊社指定の製品を使用してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の製品を使用してください。また、使用するコードレス工具体体の取扱説明書を良くお読みください。指定以外の製品を使用すると、異常に発熱してコードレス工具体体が破損する恐れがあります。

#### ② 正しく使用してください。

- AC / DC アダプタは、定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 使用温度範囲外では使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

#### ③ アダプタの端子間を短絡（ショート）させないでください。

プラグを電源コンセントにさし込んだまま、アダプタを釘袋などに入れると発煙・発火などの恐れがあります。

## ⚠ 警告

### ④ 感電に注意してください。

アダプタ、ボックス、およびDCコードの内部は高電圧(380V)になっています。  
ぬれた手で、AC/DCアダプタに触れないでください。

### ⑤ 作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。

- AC/DCアダプタは、雨の中や湿った場所で使用したり、放置・保管をしないでください。また、液体等をこぼしたり、かけたりしないでください。  
感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。  
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。

### ⑥ AC/DCアダプタを火の中に投入しないでください。

事故やけがの原因になります。

### ⑦ 分解・改造しないでください。

事故やけがの原因になります。

### ⑧ アダプタの端子部に変形が生じた場合は、使用しないでください。

工具本体に取付けた場合に短絡(ショート)して、発煙・発火の恐れがあります。

### ⑨ AC/DCアダプタに、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。

- 使用前に、端子部および通風穴に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
- 作業中に切りくずがAC/DCアダプタに降りかからないようにしてください。
- 作業中に機体に付いた切りくず、ほこりがAC/DCアダプタに降りかからないようにしてください。
- 使用しないときに切りくず、ほこりが降りかかる場所にAC/DCアダプタを放置しないでください。
- 保管時、AC/DCアダプタは切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品(ねじ、釘など)とは別々にしてください。  
短絡(ショート)して、発煙・発火などの恐れがあります。

### ⑩ 精密部品を内蔵していますので、AC/DCアダプタを投げつける、落とすなど強い衝撃を与えないでください。

誤作動等をおこす原因になります。

### ⑪ 外傷、変形の著しいAC/DCアダプタは使用しないでください。

### ⑫ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。

### ⑬ ペースメーカーなど電子医療機器の近くで、本製品を使用したり、近づけたりしないでください。

電子医療機器の正常な作動を損なう恐れがあります。

## ⚠ 警告

- ⑭ AC/DC アダプタの使用、保管時に異臭を発したり、発熱、変色、変形、その他異常に気がついたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ⑮ コードを乱暴に扱わないでください。
  - コードを持って AC/DC アダプタを運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
  - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑯ 損傷した部品がないか点検してください。

使用前に、アダプタやボックス、コード、その他の部品に損傷がないか十分点検し、すべての箇所に異常がないか確認してください。

## ⚠ 注意

- ① 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② 子供を近づけないでください。
  - 作業者以外、AC/DC アダプタのコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
  - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
  - 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ 使用しない場合は、きちんと保管してください。

乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

事故の原因になります。
- ④ アダプタは、注意深く手入れをしてください。
  - アダプタを使用する前に、電源プラグやコードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
  - アダプタに延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。

感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

## ⚠️ 注意

- ⑤ **修理は、専門店で依頼してください。**
  - サービスマン以外の方は、分解したり、修理・改造をしないでください。発火したり、異常作動して、けがの原因になります。
  - 異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。  
ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。
- ⑥ **精密部品を内蔵していますので、落下等の強い衝撃を加えないでください。**  
誤作動等をおこす原因になります。
- ⑦ **工具本体に確実に取付けてください。**  
確実にないと、アダプタが抜け落ちて、けがの原因になります。
- ⑧ **定期的に点検してください。**

## AC / DC アダプタの使用上のご注意

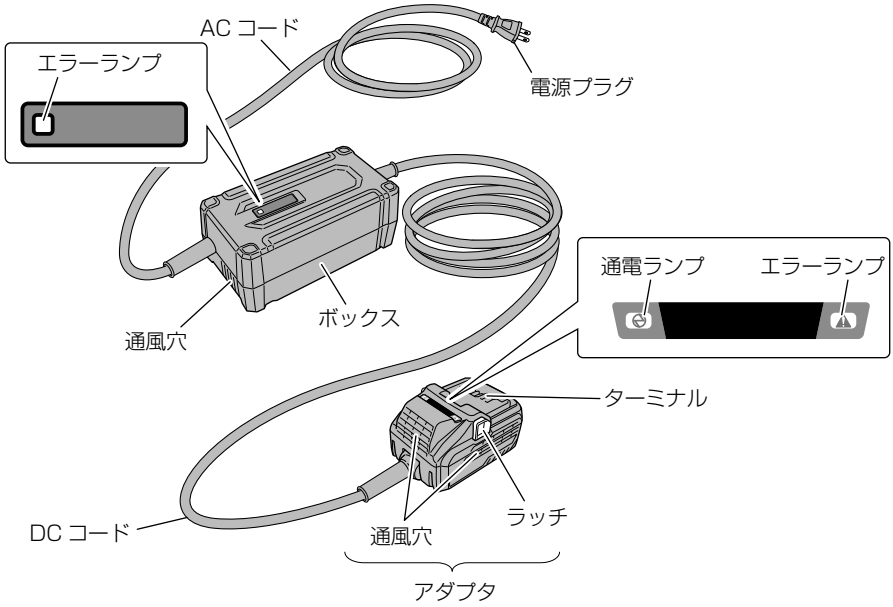
本製品には出力を停止する保護機能がついています。

本製品を使用中、工具本体のスイッチを引いたままでも下記①、②の場合、出力を停止する場合がありますがこれは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 工具本体が過負荷状態になると出力を停止する場合があります。  
このときはいったんスイッチをはなし、過負荷の原因を取り除いてください。
- ② AC / DC アダプタの温度が高くなると出力を停止する場合があります。  
このときは、使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

# 各部の名称



# 仕 様

形 名	ET 36A
入 力 電 源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V
出 力 電 圧	直流 36 V
消 費 電 力	1,050 VA
A C コ ー ド	2 心キャブタイヤケーブル
D C コ ー ド	3 心キャブタイヤケーブル
外 形 寸 法 縦 × 横 × 高 さ	アダプタ： 83 × 134 × 75 mm (コード部を除く) ボックス： 100 × 185 × 78 mm (コード部を除く)
質 量	アダプタ： 0.8 kg ボックス： 1.2 kg
使 用 温 度 範 囲	0℃～ 40℃
使 用 可 能 な コードレス製品 <sup>※1</sup>	マルチボルトタイプ蓄電池対応 36 V 製品 (一部製品を除く <sup>※2</sup> )

※1：詳細は弊社カタログなどで確認してください。

※2：別紙の「ご利用できない製品について」を確認してください。

# ご使用前の点検

## ● 漏電しゃ断器の設置

万が一の感電を防止するため、漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

## ● 延長コードを使う場合



延長コードは損傷のないものを用意してください。

延長コードを使用すると電圧降下によるトラブルの原因になります。なるべく、延長コードの使用を避け、元電源に直接接続してください。

延長コード使用時の注意  
(許容長さ 30 m)

コードの太さ (mm <sup>2</sup> ) (導体公称断面積)	使用時の注意
1.25	× 使用不可
2.0	○ 使用可能
3.5	◎ 安心して使用可能

## ● DC コード・ケースの確認

使用前に DC コードの断線、および被覆の傷やむけ、ケースの破損がある場合は、使用を中止してください。

高電圧を使用しているため、感電事故の原因になります。

## ● コンセントの確認

電源プラグがガタついたり、抜けやすいコンセントは修理が必要です。

修理には電気工事士の資格が必要ですので、お近くの電気工事店などにご相談ください。修理せずにそのまま使用すると、過熱して事故の原因になります。



## ●作業場所の確認

ボックスの通風穴付近に、木くずや鉄粉などが無い場所に設置してあることを十分確認してから、作業を開始してください。

また、鉄粉が舞っている環境や、水にぬれることが想定される場所（雨中、降雪、水場付近）での使用は絶対にしないでください。

雨天時に水没するような場所には置かないでください。

ボックスは踏まれない場所に置いてください。また、踏まないように注意してください。

## ●異物の確認

アダプタ、およびボックス内に金属固形の異物・液体が入り込んでいないことを確認してください。

故障の原因になります。

## ⚠警告

- 工具本体の先端工具の取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ず工具本体のスイッチを切り、AC/DCアダプタを工具本体から抜いてください。
- 手順①、②については、AC/DCアダプタの電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。
- 使用中・持ち運びの際に、コードを引きずらないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。コードが断線、および被覆が損傷して、感電する恐れがあります。
- 濡れた手で絶対に使用しないでください。

## ⚠注意

- アダプタは熱くなりますが、異常ではありません。しばらく通電し、十分にファンで冷却してから持ち運んでください。
- 園芸バリカンや丸のこ等の切断用本体では、刃物でコードを切断しないようにコードの位置を十分に確認しながら作業を行ってください

**注** ラジオの近くで使用しないでください。  
ラジオに雑音が入り、聞き取りにくくなる場合があります。

## 1

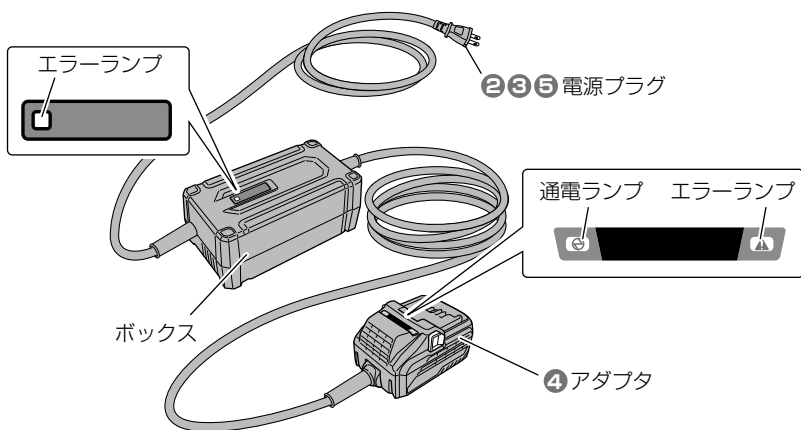
### 電源を確認する

AC/DCアダプタは交流100V用です。200V電源や直流電源、昇圧器などのトランス類を使用しないでください

## 2

### コンセントを確認する

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。



3

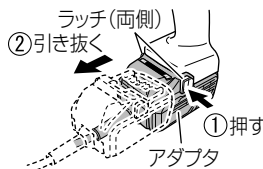
### 電源プラグをコンセントにさし込む

通電ランプが緑色に点滅します。  
(P.10「ランプの表示について」参照)

5

### 作業が終わったら

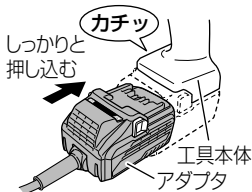
電源プラグをコンセントから抜き、工具本体からアダプタを抜き取ってください。



4

### アダプタを工具本体にさし込む

アダプタを工具本体に「カチッ」と音がするまでしっかりとさし込んでください。



**注** マルチボルトタイプ蓄電池対応 36 V 製品以外は使用できません。

## ● ランプの表示について

AC/DC アダプタには通電状態もしくは出力停止状態を示すランプがついています。各ランプの表示内容は以下のようになっています。

名称	状態	通電ランプ (緑)	エラーランプ (赤)	表示内容
アダプタ	使用前	点滅 	消灯 	電源にさし込んだ状態
	通電中	点灯 	消灯 	工具使用可能
	出力停止	点滅 または 点灯 	点滅 	点滅 0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 
速い点滅 0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯 				過負荷状態
ボックス	出力停止	点滅 	点滅 0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 	ボックスの温度が高く で使用できない。 <sup>*</sup> (温度が下がると使用可能)

<sup>\*</sup> ボックスのエラーランプが点滅して停止した場合、ボックスの電源プラグを抜いて、アダプタの通電ランプが消灯するのを待ち、再度ボックスの電源を入れてください。

使い  
方

# 保守・点検

## 警告

点検・手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ● 機体の点検

各部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

### ● 各表面のよごれ清掃

AC/DC アダプタのよごれは乾いたやわらかい布か、または石けん水をつけた布などでふいてください。塩素系溶剤、ガソリン、シンナー、石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用をしますので使わないでください。

### ● 作業後の保管

作業後は気温 50℃以下で、お子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

### ● 端子部、および通風穴の点検

端子部、および通風穴に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

## 警告

端子部、および通風穴に切りくず、ほこりがたまっている場合は、取り除いてください。そのまま使用すると、故障の原因になります。

# 故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。  
また、工具本体が原因の場合もありますので、工具本体と AC/DC アダプタを組でご持参ください。

状 況	原 因	対 策
本体に装着できない 動かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 14.4 V / 18 V 製品に使用した</li> <li>● マルチポルトタイプ蓄電池非対応の 36 V 製品に使用した</li> </ul>	マルチポルトタイプ蓄電池対応 36 V 製品で使用してください。
突然止まった	工具本体または AC / DC アダプタが過熱状態になった	工具本体および AC / DC アダプタを十分冷ましてください。
	工具本体が過負荷になった	大きな負荷となった原因を取り除いてください。
頻繁に停止する	高負荷での連続作業により保護機能が働いた	問題ありません。高負荷にならないように作業してください。
	ボックス、またはアダプタの通風穴が布や木くず等でふさがれているため、高温になった	ボックス、およびアダプタ内部に風が入るよう通風穴を塞いでいるものを排除してください。
ボックスのエラーランプが点滅して停止する	ボックスが高温になった	ボックスの電源プラグを抜き、ボックスを十分冷ましてください。
	電源環境が悪い	たこ足配線や延長コードの問題で電圧不足が考えられます。100 V 電圧が確保できる電源で使用してください。 なお、一度電源を抜き、再度通電するまで 30 秒以上時間を空けてください。
アダプタが熱い	連続で使用すると機能上熱くなる	しばらく通電し、十分にファンで冷却するか、風通しの良い日かげなどで十分に冷ましてください。
過負荷保護機能の作動に違和感がある	蓄電池使用時と AC / DC アダプタ使用時では、過負荷保護機能の作動条件が異なる場合がある	問題ありません。機体保護のため、過負荷にならないよう作業してください。





# ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。  
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ  
お問い合わせください。

## お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理  
を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

## 全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。  
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待ちする場合があります。  
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、  
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点  
をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに  
アクセス

バーコードリーダー機能付きの  
携帯端末より読み取ることで、  
最新の全国営業拠点をご確認  
いただけます。



# 工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)  
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/>